

ちゅういっぷ組だより<10月号>

令和5年 10月20日 ことり保育園 担当：野口

秋らしい心地良い風が吹き、過ごしやすいになりました。子ども達は、戸外遊びや散歩で、外に出るのを喜んでます。月齢の大きい子は散歩車に乗るよりも、歩くのが嬉しくて手を繋いでいる保育者を引っ張るように歩き、途中“ねこじゃらし”を見つけると、手を伸ばして“ちょんちょん”と触れたり、保育者が取って渡すと握り、笑顔になります。

そして、ベビーカーに乗っている子も、空き地では靴を履いて下に降りると、ハイハイしたり、伝い歩きをして、興味を持った物を目指して動き、“アッ！アッ！”と元気な声も聞かれ、興味津々です。身近な秋の自然に目を向け、子ども達と小さな発見を楽しんでいきたいです。

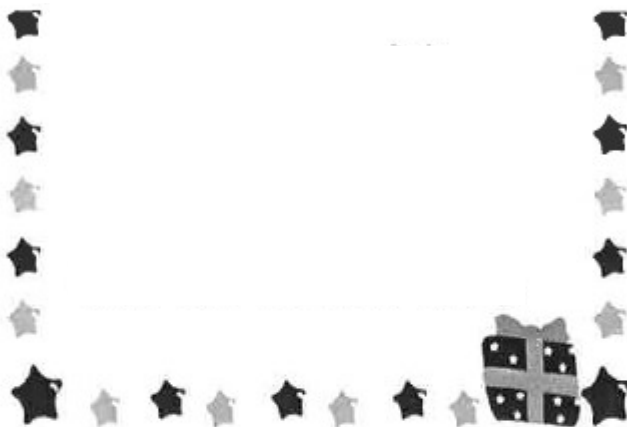
また、最近では絵本の読み聞かせも喜んで見るようになってきました。お気に入りの絵本も増えて、その中でも、一番好きなのは、「あぶつぶ」(チャイルド本社)です。

絵本を見ると集まり、開くと一斉に注目します。



「ぶはははは、わらっちゃった。だるまさん、つよ〜い！」というセリフの場面では、一緒に「わははは〜！」と笑ったり、ガッツポーズをするように手を握って“強さ”を表現したりする子ども達。“絵本、楽しい！”と感じているようで、とても嬉しく思います。

これからも、子ども達の“楽しい！”“嬉しい！”“もっとやりたい！”という思いを大切に、さまざまな体験が出来るよう工夫していきたいと思ひます。



おねがい

肌寒い日も多くなってきましたので、調整が出来るような衣服のご用意をお願いします。

また、危険防止のため、体のサイズに合った衣服を着用してください。

(長いときには、まくって数カ所縫い止めていただくと安全です。)